

ま

ち

の

鼓

動

7/12

科学教室 夏季特別教室 一日工作教室～光の工作～

市内の小中学生が参加し、ソーラーオルゴール、光ファイバー工作、マジックボックスの3つを製作。子どもたちは見慣れない材料や普段は行わない作業に難しさを感じながらも、真剣に製作を進めていきました。工作が完成すると子どもたちは大喜びし、光ファイバーの七色の輝きや光の壁が出現するマジックボックスなどを楽しんでいました。



7/13

第9回郡山・市の日

郡山情報館一帯で農産物や手作り品を始めとしたものが並び朝市は、青空の広がる快晴、夏の暑い日差しのもとでの開催となりました。今回はトマトや茄子などの夏野菜が中心に出品。来場した人たちはその新鮮さ、彩りや大きさに驚きながら、お買い物を楽しんでいました。非常に暑い日となったため、お買い物のあとにアイスコーヒーで一息をついたり、家族でかき氷を楽しんでいる姿も見られました。



7/19

第23回「カプラ・親子フェスタ」

今回のテーマは「カプラで作ろう世界のまち」。約60組の家族が参加して、親子で楽しみながらカプラで作品を作り上げていきました。今年はスペースを広く使った作品が多く、親子で手分けをしながら建物や装飾を制作。高さのある作品では、抱っこや肩車をされながら手を伸ばして慎重にカプラを積み上げている子どもたちの姿も見られ、最後には会場の床一面に様々なまちが出来上がっていました。



7/30

市内在住 賀川 滋子さんが 国内最高齢となりました

生まれも育ちも大和郡山。産婦人科医、内科医として80歳を超えても活躍されていたという賀川さん。この度、国内最高齢となられたことを受け、取材を行いました。(取材当時114歳)



長生きの秘訣について聞いたところ、賀川さんは笑顔で「なんにもない」と即答。「特別なことはなんにもしていない。みんなと一緒にしているだけ。」と言う賀川さん。

ですが、お仕事をされていたころの話を聞いていると、「みんなを助けてきて、その人たちが喜んでくれて、私を長生きをさせてくれていると思う。」と優しい表情でその思いを語られました。

このほか、取材でお話くださった心温まるエピソードをHPへ掲載。QRよりご覧ください。

7/26

大和是好日 ～夏の夕方開催～

ほぼ毎月開催している大和是好日は酷暑を避けるために7月は夕方の時間帯での開催。日が傾いてくると、眩しい夕日が会場内を朱く照らし、日が落ちると、各ブースの電飾が会場内で幻想的に輝き、時間の経過とともに様々な雰囲気を楽しむことができました。



奈良工業高等専門学校 3年 渡邊周平さん
国際化学オリンピック金メダル受賞

「難しく、全然賞を取れる気がしなかった。寮のみんなの応援もあり最後まで頑張れた」(渡邊 周平さん)



片桐 VBC
全日本バレーボール小学生大会全国大会出場

「チームとして、4回目の優勝を目指して頑張りたい」(片桐VBC キャプテン 井上 綾斗さん)



8/2

第49回 大和の夏祭り

6年ぶりの夜開催。食べ物や射的、金魚すくいなどの出店、ステージイベントが行われた会場は祭りの雰囲気を満喫する来場者で大いに賑わいました。恒例の花火でも、郡山城跡の観覧席で、多くの人が間近で上がる大きな花火を楽しんでいました。



片桐中学校 2年生の大前來虎選手
アマチュアムエタイ世界大会

「成長していけるのを感じられる格闘技は好きで、プロを目指して続けていきたい」(大前 来虎さん)



安堵の里ハンドボールクラブ
第38回全国小学生ハンドボール大会出場

「周りの人への感謝を忘れず、1試合でも多く勝てるように頑張りたい」(安堵の里ハンドボールクラブ 山本 志人さん)

